

昇龍道プロジェクト推進協議会

平成 25 年 4 月 25 日定例記者懇談会発表



連絡先：中部運輸局企画観光部
廣瀬、白木
TEL 052-952-8005
北陸信越運輸局企画観光部
西川、加藤
TEL 025-285-9181

「昇龍道春夏秋冬百選」選定結果を発表します！

昇龍道プロジェクト推進協議会では、昇龍道の知名度向上のため、昇龍道の四季折々の魅力を端的に伝える「昇龍道春夏秋冬百選」を次のとおり選定しました。

1. 概要

協議会会員の皆様から応募頂いた600を超える観光資源をもとに、協議会の設置した選定委員会により審議し、94観光資源を選定しました（別添一覧表のとおり）。

審議に当たっては、①観光資源が昇龍道地域にしかないという独自性、②地域における外国人観光客の受け入れ意欲、③他の観光資源との連携に重点を置きました。特に、③は、離れた地域であっても同じテーマとしての連携（テーマ連携）、または、近隣の観光資源の多様性を生かした連携（地域連携）により魅力を訴えることにしています。

なお、これらに加え、昇龍道に存する海外ゆかりの地にもスポットを当てました。

2. 百選集の作成と活用

①この選定結果をもとに百選集（冊子）を作成します。編集にあたっては、テーマ別に章立てし、各観光資源には、キャッチフレーズとともにその見所を写真付きで紹介します。

②さらに、これら選定された観光資源を周遊するに当たっての推奨観光ルートを盛り込みます。使用言語は4言語（簡体字、繁体字、英語、日本語）で、言語毎に冊子を作成し、同時に中部広域観光推進協議会のHPでも公開します。

（中部広域推進協議会HPのURL：<http://go-central-japan.jp/>）

③中華圏及び東南アジアマーケットへのプロモーションに活用してまいります。

以上

昇龍道春夏秋冬百選の概要

大テーマ		テーマ	資源数
日本の四季・自然	33	日本の自然美、四季の景観美	16
		桜と紅葉、四季彩美	5
		日本のふるさと・原風景	5
		自然に囲まれた温泉と温泉街、温泉観光地	7
日本の歴史・文化	30	国宝三城など名城めぐり	2
		悠久の歴史浪漫、歴史遺産と寺院	5
		古き町並みと地域文化・情緒あふれる町	12
		日本の伝統文化・祭り	6
		日本の心、神話の地	5
日本の生活文化・都市観光	31	日本食文化体験	6
		朝市からアウトレットまで買い物体験	2
		都市観光	2
		日本を代表するアミューズメント&ミュージアム	7
		日本のものづくり、伝統の技と産業の今	10
		日本の交通体験	4
合 計			94
海外ゆかり			9

昇龍道春夏秋冬百選一覧

別添

大テーマ	テーマ		観光資源	キャッチフレーズ	見所
日本の四季・自然	日本の自然美、四季の景観美	1	霊峰富士山	日本と日本文化の象徴	日本最高峰で日本の象徴。標高3,776m。静岡県側から見る富士山は表富士と呼ばれ、優美な姿は絵画をはじめ、歌や物語など多くの芸術に取り上げられている。富士山、そして周辺一帯は、自然の宝庫として注目されており、1年中アウトドアスポーツや温泉、自然景観を楽しむ人々で賑わう。浅間大神が鎮座すると言われる山頂部は神聖化され、広く信仰されている。世界文化遺産候補。
		2	立山／立山黒部アルペンルート／黒部峡谷	3千m級の北アルプスを貫く世界有数の山岳観光	立山は、富士山、白山とともに日本三名山、日本三霊山の一つ。立山黒部アルペンルートは、「雪の壁」で有名な世界有数の山岳観光ルート。3千m級の山岳をケーブルカー、ロープウェイ、バスなどを乗り継いで約90kmを横断する。4月中旬～11月末まで開通しており、開通から6月中旬まで見られる約20mの高さの雪の壁「雪の大谷」の散策体験は人気。その他、新緑、紅葉の季節も美しい山岳美を見せてくれる。日本一のV字峡谷である黒部峡谷では、春は新緑に残雪、夏は爽涼、秋は紅葉小さなトロッコ電車に乗りながら美しい景色を見ることができる。
		3	日本アルプス(千畳敷カールと駒ヶ岳ロープウェイ)	3千m級の山が連なる四季の山岳美	3千m級の山々が連なるのは日本で唯一。約2万年前に氷河によって削り取られ、すり鉢状になった千畳敷カールの景観は圧巻。ロープウェイでたった7分30秒で気軽に行くことができるカールは、標高約2600mの雲上の世界。夏には高山植物、秋は紅葉、冬から春までは一面の銀世界が美しく、4～5月にかけては春スキーも楽しめる。日本百名山に名を連ねる駒ヶ岳、宝剣岳などの名峰への登山口にもなっている。駒ヶ岳ロープウェイからは1年を通して四季折々の雄大な景色を堪能できる。また、千畳敷では、日本で最も遅い時期(6～7月)に桜の花見ができる。
		4	白山	日本三名山	富士山、立山とともに日本三名山の一つ。高山植物の花畑、広大なブナ林、多様な動植物が残されている。また、国内の高山では、一番西の端に位置している。夏には高山植物、秋はブナ原生林の紅葉が見所。白山信仰の影響による山の中に作られた岩屋やお宮などの史跡も興味深い。山頂付近の火口湖が織りなす天然の庭園のような景観や信仰の山としてのご来光登山などが人気。また、山麓の温泉や特色ある食文化なども魅力。白山スーパー林道からは、夏は新緑と渓谷美、秋には紅葉を堪能できる。
		5	上高地	清流と雄大な山の姿が心癒す日本初の山岳リゾート	大自然が心潤す、日本初の山岳リゾート。標高約1,500mの山岳景勝地であり、日本の貴重な「風景の財産」として国の文化財(特別名勝・特別天然記念物)に指定されている。清らかな川の流れと、そこから眺める雄大な日本アルプスの山々の美しさから「神の降り立つ地(神降地)」とも称される。四季折々の表情をみせる「大正池」や「河童橋」など撮影スポットも豊富。
		6	自然の原風景(五色ヶ原／小坂の滝)	自然の原風景が残された森でのトレッキング	約3,000haの雄大な自然に恵まれた五色ヶ原の森は、ひとたび足を踏み入れたら、自然の凄さと優しさに魅了される。滝・池・源流のせせらぎ・鳥の囀りは、まさに動と静の自然が織り成す、天然のシンフォニー。自然保護の観点から、全国に先駆け完全ガイド同伴で入山する。小坂の滝は、日本一滝が多いまち(下呂市小坂町)として200以上の滝が確認されている。英語による滝のガイドスタッフも充実しているのも魅力。付近には小坂温泉郷があり、こちらも炭酸含有量が日本トップクラスと、ここでしか味わえない観光資源がある。
		7	ピーナスライン／ハヶ岳	爽快な高原ドライブコース	ピーナスラインは、蓼科、白樺湖、車山高原、美ヶ原高原まで続く76kmの爽快なドライブコース。花が咲き乱れる春から夏が見頃。高原の緑と遠くに見える日本アルプスの山並のパンoramaが広がる日本屈指の美しい景観。ハヶ岳は、雄々しい山々が連なる大迫力の眺望が魅力。四季折々に様々な表情を見せてくれる自然が素晴らしい。また、ハヶ岳は日本を代表する人気のアルペンスポットで、その多彩なルートは、ハイキング感覚の山歩きから本格派登山まで、様々な楽しみ方が選択できる。北ハヶ岳ロープウェイからは日本の屋根を大パノramaで見渡すことができる。
		8	乗鞍スカイライン／新穂高ロープウェイ	四季彩の高原・山岳美	標高2,700mまで登ることができる乗鞍スカイラインは、日本一の高所を走る山岳ドライブウェイ。バス・タクシー等で手軽に行くことができ、初夏の残雪・雪の壁、随所に可憐に咲き誇る高山植物の花畑・ご来光・秋の紅葉シーズンと3シーズンの景色を堪能できる。新穂高ロープウェイは、中部山岳国立公園、奥飛騨・新穂高温泉より標高2,160mの槍・穂高に一番近い展望台千石平まで、シースルータイプの第1ロープウェイと日本初の2階建てゴンドラの第2ロープウェイが通年運行。その高低差は日本一で、山頂駅の展望台から360度広がる雄大な北アルプスの眺望は絶景。
		9	昇龍道のスキー場(雪の景)	晩秋から春先までスキー体験可能な昇龍道エリア	昇龍道は、日本有数のスキー場の集積地である。昇龍道各地で雪の景色を觀賞できるほか、アクティブなスキー、スノーボード、また、気軽な雪遊び体験もできる。時期は早いところで12月から、遅くは5月まで開業しており、昇龍道では約半年間スキーが楽しめる。

大テーマ	テーマ		観光資源	キャッチフレーズ	見所
日本の四季・自然	日本の自然美、四季の景観美	10	三方五湖／三方五湖レインボーライン	360度の大自然が絶景の天空の庭園	水深や水質により五色の色が見られる五つの湖。2005年にラムサール条約に登録されている。三方五湖を眺めるドライブコース、三方五湖レインボーラインを通り山頂へ行くと、360度の大自然の眺望が美しい「天空の庭園」がある。山頂公園は「恋」をテーマにした施設が設けられ、「恋人の聖地」に認定されている。山頂公園は、バラの名所としても有名。
		11	琵琶湖	日本最大で世界三番目の古さ(400万年の歴史)を誇る湖	日本最大面積の湖である琵琶湖。その誕生の歴史は約400万年前にさかのぼり、世界で3番目に古い湖である。風光明媚な湖の姿が各所で見られるほか、遊覧船に乗って湖上クルージングもできる。生物の宝庫で、琵琶湖固有の生き物が生息する。中でもビワマスは、マグロのトロにも負けない美味しさと言われている。
		12	浜名湖エリア・体験観光(美食と温泉、花と歴史文化、産業観光の体験観光拠点)	日本一の汽水湖、美食・美湯	浜名湖は淡水と海水の混ざった汽水湖。周辺には館山寺、弁天島など4ヶ所の温泉地があり、温泉につかりながら、うなぎやとらふぐなどの地元の食が味わえる。また、湖の北側には、国重要文化財を有する5つの古刹「浜名湖・湖北五山」があり、寺ごとに庭園や季節の花、紅葉などが楽しめる。その他、伝統漁法「たきや漁」やクルージング、みかん狩りが楽しめるほか、遊園地、動物園、フラワーパークのほか、洞窟探検できる竜ヶ岩洞や、ローカル列車・天竜浜名湖鉄道や産業観光施設のうなぎパイファクトリー、スズキ歴史館なども魅力。
		13	志摩の里海～英虞湾	日本有数のリアス式海岸美	日本有数のリアス式海岸美を誇る英虞湾。湾に浮かぶ約60の小島と、幾重にも折り重なるように突き出た半島を一望できる横山展望台(標高203m)からの景色は絶景。その他、英虞湾一帯では、美しい夕日が見られるスポットが各所にある。また、桜や紅葉など、自然の彩りも四季折々に楽しめるほか、シーカヤックなどマリトレジャーに最適なスポット。
		14	福井の名勝・名刹・名跡(東尋坊～大本山永平寺～一乗谷朝倉氏庭園)	日本を代表する名勝、名刹、名跡	東尋坊は、世界でも3ヶ所しかないと言われる珍しい柱状節理による奇岩風景が約1kmに渡って広がる。国の天然記念物で夕日の名所でもある。季節・天気・時間を問わず、東尋坊と日本海の大自然が織り成す四季折々の風景が堪能できる。遊覧船から望む高さ20mの絶壁は絶景。大本山永平寺は、道元禅師が建立した禅宗曹洞宗の総本山。七堂伽藍と呼ばれる7つのお堂は、日常の修行に欠かすことのできない重要な建物。約200人の修行僧が、ここで日夜厳しい修行に励んでいる。一乗谷朝倉氏庭園は、日本の中世唯一最大の戦国城下町跡で、特別史跡、特別名勝、重要文化財と国の三重指定を受けた貴重な文化遺産であり、遺跡一帯が発掘整備され忠実に復原された町並みでは、戦国時代にタイムスリップしたかのような気分になれる。
		15	富山湾 海の景／雨晴海岸	海越しに見る立山連峰、夜の海に幻想的な光を放つ「ホタルイカ」	壮大な雨晴海岸から立山連峰や神秘的な富山湾の蜃気楼の他、滑川市では夜に神秘的な光を放つホタルイカ観光船も楽しめる。
	16	千里浜なぎさドライブウェイ	日本最長・唯一の砂浜ドライブウェイ	日本で唯一、一般の自動車やバスが波打ち際を走行できる全長約8kmの海岸。海水を含んだ細かい砂粒による、あたたか舗装道路のような砂浜は、全国でも珍しいドライブコースとして人気。夏は遠浅の海で遊ぶ海水浴客で賑わい、日本海に沈む夕日も見事な光景である。	
	桜と紅葉、四季彩美	17	桜と城の景(岡崎城、富山城、高岡城、高遠城、彦根城、長浜城、丸岡城)	日本さくら名所百選とお城の景	日本らしい桜と城の風景は春の日本旅行では必ず訪れたい風景。昇龍道エリアにある城のある日本さくら百選。岡崎城は徳川家康が生まれた城、富山城では、桜を觀賞しながらの松川観光遊覧船を楽しむこともできる。高遠城は日本三大桜名所のひとつで、天下第一の桜とも言われる。高岡城址の古城公園ではお堀の周りの桜を楽しめる。国宝の彦根城や、岡崎城、高遠城、高岡城、丸岡城は日本100名城にも選ばれている。
		18	河津桜並木	日本最大の早咲き桜	2月から咲きそろう日本最大の早咲き桜で有名。早咲き桜発祥の地。2月上旬から3月上旬まで咲く桜並木で一足早い春を楽しめる。菜の花とのコントラストも美しい。周辺地域でも、同時期に、伊豆稲取の雛のつるし飾りまつりも開催されており、合わせての觀賞も人気。
		19	日本三大桜・淡墨桜	日本三大桜の一本桜	日本三大桜のひとつ。1922年に国の天然記念物に指定された桜。蕾は薄いピンク、満開になると白色、散り際には、淡い墨を引いたような色に変化することから淡墨桜と言われる。樹齢は、1,500年と言われており、老木であるため、何度も枯死の危機に瀕しながらも、地域の取組みにより、今もなお美しい花を咲かせている。
		20	香嵐溪の紅葉と足助の町並み散策	4千本のもみじが川を彩る紅葉の名所	約4,000本のもみじが川沿いを彩る昇龍道を代表する紅葉名所。機織りなどの昔ながらの手仕事体験など日本文化体験ができる三州足助屋敷や、生活文化が残された足助の古い町並み歩きも合わせて楽しめる。また、近隣には、紅葉の時期にも咲く小原四季桜もあり、香嵐溪の紅葉と小原の桜の両方が觀賞できる。
		21	湖東三山の紅葉	紅葉と歴史ある寺院との美しいコントラスト	琵琶湖の東に位置する龍應山「西明寺」、松峰山「金剛輪寺」、釈迦山「百済寺」の湖東三山は、昇龍道を代表する紅葉の名所。三山には、国宝や重要文化財が多数保存されており、紅葉の時期のみならず、四季を通じて多くの観光客や参拝者が訪れている。

大テーマ	テーマ		観光資源	キャッチフレーズ	見所
日本の四季・自然	日本のふるさと・原風景	22	世界文化遺産 白川郷・五箇山の合掌造り集落	今も暮らしが続く日本の原風景	1995年に世界文化遺産に登録。100～200年前、古くは400年前からの合掌造りが残されている。五箇山は、相倉と菅沼の二つの合掌造り集落からなり、合わせて29棟の合掌造りが現存。白川郷は約60棟の合掌造り集落がある。四季ごとに異なる趣をもち、冬はライトアップを行い、幻想的な雪景色を楽しむことができる。
		23	北陸飛騨3つ星街道	兼六園・世界遺産五箇山・白川郷と飛騨高山めぐり	日本三名園の兼六園のある金沢市、世界文化遺産合掌造り集落がある南砺市と白川村、古い町並みや朝市など古くからの文化が残る高山市が連携し、日本の歴史文化の素晴らしさを伝える。
		24	能登の里山里海(白米千枚田、春蘭の里 等)	世界農業遺産の日本的里山・里海風景	400年前から先人達の生活知恵がそのまま残されている地域で、山と海を繋ぐ完全手作業で耕す約1,000枚の棚田「白米千枚田」は絶景。春の水田、夏の新緑、秋の収穫、冬のライトアップ、そして日本海に沈む夕日を撮影する絶大なスポット。人と生物が共に生きる自然な場所である。2011年には世界農業遺産と認定され、冬のライトアップ「あぜのきらめき」がギネスブックに登録されるなど、世界的な観光スポット。春蘭の里は、能登町にある日本の原風景とも言えるのどかな山里の農家農村。農家の白い壁や黒い屋根瓦、生活文化、里山を地域資源に農家民宿体験ができる。ここに滞在しながら季節に応じた農業体験ができる。
		25	世界文化遺産 紀伊山地の霊場と参詣道(熊野古道伊勢路)	「伊勢」から「熊野」へ、聖地を結ぶ祈りの道	熊野古道伊勢路は2004年に「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界文化遺産に登録された。伊勢と熊野、2つの聖地を結ぶ巡礼の道で、いくつもの峠を越えていく。今でも苔むした石畳が残り、街道沿いの地蔵や道標などが当時の風景を彷彿させる。美しい石畳が残る馬越峠、日本最古といわれる花の窟神社、中国人に人気の徐福の宮などのほか、獅子巖や七里御浜など海の景観も素晴らしい。日本有数の棚田である丸山千枚田も近い。
		26	信州の田園風景(安曇野とわさび田、飯山(菜の花畑と千曲川))	信州ののどかな田園風景	北アルプスの山麓に広がるのどかな田園地帯「安曇野」は、絵画や小説、ドラマの舞台にもなっている。広大なわさび田や湧水を湛える川の流れる安曇野の原風景にもなっている。また、飯山の千曲川河岸一面に黄色い菜の花が咲き誇る「菜の花まつり」は圧巻。冬は、無数のかまくらが広い雪原に登場するかまくらの里など、雪の田園風景を楽しませてくれる。飯山で人気の高橋まゆみ人形館も、日本の生活文化の原風景を思い出させてくれる。
	自然に囲まれた温泉と温泉街、温泉観光地	27	下呂温泉	千年以上の歴史を持つ日本三名泉	日本三名泉と称される下呂温泉。千年以上の歴史を持ち、古来から「湯治場」として多くの人に愛されている。神経痛や運動機能障害に効果があるほか、アルカリ性の「つるつるすべすべ」した泉質から「美人の湯」として若い女性に人気がある。日本の温泉文化の象徴である「芸妓」も活躍しており、飛騨牛などの食も堪能できる、湯の香ただよう伝統的温泉地である。
		28	和倉温泉	優しい海に寄り添って、能登半島に抱かれた湯街	台湾を中心に外国人観光客の誘客を牽引してきた北陸を代表する約1,200年の歴史を持つ温泉街。海辺に大型旅館が多く立ち並ぶ温泉地であり、特に夕日は絶景である。目の前の七尾湾は、天然のいけすともいわれ、多くの魚介類が取れる。源泉については、美肌効果のほか、胃腸病や貧血病などに飲用効果があるとされている。
		29	加賀温泉郷	開湯1300年の歴史を有す一大温泉郷	加賀温泉郷は個性ある温泉地が集まる一大温泉郷。開湯1300年の歴史を有し、温泉街には創業数百年の由緒ある老舗旅館や洗練された高級な旅館が軒を連ねる。日本を代表する伝統工芸、九谷焼・山中漆器の産地にふさわしく、質の高いおもてなしの気風が海外の富裕客層からも高く評価されている。周辺には蟹と魚の旨い街「加賀橋立漁港」や多くのゴルフ場、海水浴場、サイクリングロードなどがある。
		30	奥飛騨温泉郷	日本の屋根・北アルプスと露天風呂の里	奥飛騨の山あいにある温泉地。毎分3万リットルの天然温泉の湧出量は日本屈指を誇る。その豊富な湯量を生かし、ほとんどの宿泊施設に露天風呂があり、美しい北アルプスの姿を見ることができる。豊富な湯量を利用した露天風呂は温泉郷内に100箇所以上あり、さながら「露天風呂街道」と言える。60℃以上の天然温泉がわき出しており、1日中、1年中利用できる。
		31	長野の温泉(湯田中洪温泉郷(地獄谷温泉スノーモンキー)、野沢温泉、白骨温泉、別所温泉など)	日本有数の温泉集積地	長野県は北海道に次いで温泉地数(宿泊施設が伴う温泉)が2番目に多い日本を代表する温泉集積地。湯田中洪温泉郷は、約1300年の歴史と豊かな効能が自慢の9つの温泉地が連なる一大温泉郷。地獄谷温泉にある「地獄谷野猿公苑」には、野生の猿専用の露天風呂があり、スノーモンキーとして世界的に有名。野沢温泉は、30以上の源泉が湧き出る長野を代表する温泉かけ流し温泉街。その他、白いお湯で有名な白骨温泉や、国宝安楽寺八角三重塔がある別所温泉も温泉街風情を味わえる。
		32	伊豆半島	温泉、自然、文化が集積する日本を代表する観光地	温泉、自然、様々な景観を見せる日本を代表する観光集積地。海山の幸を使った食文化も魅力。ノーベル賞作家・川端康成の「伊豆の踊子」の舞台にもなっている。2012年に伊豆半島は、日本ジオパークに認定された。3つのプレートから成る本州で唯一フィリピン海プレートの上に位置する伊豆半島では、シーカヤック・トレッキング・ダイビングなどの様々なアクティビティが楽しめる。温泉は、日本三大温泉街の熱海をはじめ、伊東、修善寺、天城湯ヶ島、伊豆長岡、西伊豆、稲取、熱川、下田、堂ヶ島、土肥、戸田など各地に温泉の魅力がある。また、伊豆急沿線は、伊豆に伝わる歴史的遺産、史跡、文化施設群があり、既存の観光資源とを組み合わせ、市町の境を越えたルートに沿って巡りながら見学・体験していく新しい観光コース「伊豆歴史街道」が展開されている。

大テーマ	テーマ		観光資源	キャッチフレーズ	見所	
日本の四季・自然	自然に囲まれた温泉と温泉街、温泉観光地	33	蒲郡温泉郷(西浦温泉、三谷温泉、ラグーナ蒲郡、蒲郡オレンジパーク 等)	海と温泉、美食、アミューズメントの総合観光地	三河湾国立公園の中心にあり、愛知県最大の海辺の温泉街。三谷、蒲郡、形原、西浦の4つの趣の異なる温泉地からなる。蒲郡産天然アカザエビを始めるとれたて海産物も魅力。景勝地・竹島のほか、複合型マリリゾート「ラグーナ蒲郡」や魚市場、フルーツ狩が体験できる蒲郡オレンジパーク、水上の格闘技「競艇」のできるオールナイターのボートレース蒲郡、水族館、クルージングなども体験できる湯のまち・海のまちの観光地。	
日本の歴史・文化	国宝三城など名城めぐり	34	国宝三城(松本城、彦根城、犬山城)と昇龍道の名城(名古屋城、丸岡城、岐阜城)	日本が誇る国宝三城と日本の名城	<p>国宝四城のうち松本城、彦根城、犬山城の三城が昇龍道エリアに存在する。松本城は、黒漆喰と白漆喰の絶妙な調和が美しく、五重六階からなる木造天守閣としては日本最古のお城である。彦根城は、いくつもの屋根様式を組合せながら優美な曲線の調和をみせる三層の天守が特徴。現存する木造の天守は全国でも珍しい。世界遺産暫定リストにも登録されている。犬山城も国内に現存する十二天守の一つで、木曾川に映える美しい姿から別名「白帝城」と呼ばれる。白帝城は、中国・三国時代の皇帝・劉備が最後を迎えた城として知られ、木曾川沿いの犬山城が、長江沿いにある白帝城に似ていることから命名されたと伝えられる。いずれも、春の桜、秋の紅葉の名所でもある。犬山城の近くには国宝茶室の有楽苑もある。</p> <p>国宝の城ばかりでなく、昇龍道には名城と呼ばれる城が各所にある。</p> <p>丸岡城は、1576年に築かれた城で、現存する日本最古の建築様式をもつ平山城。春満開の桜の中に浮かべ姿は幻想的である。</p> <p>岐阜城は、標高329mの金華山山頂にそびえる、日本でも有数の高さを誇る山城で、戦国武将「斎藤道三」、「織田信長」が居城とした城である。ゴールデンウィーク(4月下旬～5月上旬)、夏休み(7月下旬～8月)、9月～10月中旬の土・日・祝に開催される「岐阜城パノラマ夜景」は360度の夜景を楽しむことができる。</p> <p>秋の紅葉も見物。名古屋城は、名古屋の象徴で、最頂部にある金のシャチホコは全国的に有名。かつて国宝であった本丸御殿を再現した玄関が2013年5月に完成する。日本各地の武将隊ブームのさきがけとなった「名古屋おもてなし武将隊」が活躍中。</p>	
		35	有楽苑 国宝茶室「如庵」(犬山城との国宝めぐり)	日本で3つの国宝茶室 犬山城との国宝めぐり	有楽苑には、日本でたった3つの国宝茶室のひとつである「如庵」と、重要文化財「旧正伝院書院」、古図により復元された茶室「元庵」などが3千坪の敷地の日本庭園に散在する。春の桜、初夏の新緑、秋の紅葉など、静かなたずまいを見せている。国宝茶室での呈茶体験ができる。犬山城と国宝2つめぐりチケットも発売されている。	
	悠久の歴史浪漫、歴史遺産と寺院		36	比叡山延暦寺	世界文化遺産、名だたる開祖を輩出した日本仏教のふる里	伝教大師最澄が開立し、1200年以上の歴史と伝統をもつ、天台宗の総本山。法然、親鸞、栄西、道元、日蓮など日本仏教史に残る傑僧を育んだことから、日本仏教の母山ともいわれる。1994年、世界文化遺産に登録。根本中堂は国宝でもある。天台薬師の池と呼ばれた日本一の湖である琵琶湖など、季節毎に異なる比叡山からの眺望が美しいほか、宿坊延暦寺会館では宿泊、精進料理も体験できる。
			37	信州善光寺	宗派を問わず極楽往生を約束する東日本最大の寺院	創建から約1400年の歴史を持つ善光寺は、宗派も男女も身分も問わず、すべての人に極楽往生を約束する寺として全国から多くの参詣者で賑う。表参道の大門口から北へ、門前町風情の町並みが続く。国宝の本堂は仏堂の前面に長大な礼堂を配した撞木造と呼ばれる独特の構造を持ち、東日本最大の規模を誇る江戸中期仏教建築の傑作である。
			38	徳川家康、将軍への道	天下統一を果たした将軍・徳川家康ゆかりの地	愛知県岡崎市で生まれた徳川家康が出世を重ねていった各地の城や徳川家ゆかりの地。徳川家康が生誕した岡崎城、徳川家の祖先松平家と徳川家の菩提寺である大樹寺(いずれも愛知県岡崎市)、徳川家の祖先である松平家発祥の地である松平郷(愛知県豊田市)、若き日の家康が過ごした「出世城」とも呼ばれる浜松城(静岡県浜松市)、家康が築城し晩年を過ごした駿府城(静岡県静岡市)、家康を祀る国宝社殿がある日本三大東照宮のひとつ久能山東照宮(静岡県静岡市)などゆかりの地が続く。名古屋市には家康が天下統一の最後の布石として築いた城である
			39	虎渓山永保寺	日本一の国宝庭園を持つ紅葉の名所	鎌倉末期に建てられた「観音堂」と「開山堂」は国宝に指定されている。開山堂は、現存する禅宗寺院の開山堂の中では最も古くのものである。名勝に指定された庭園は、国宝を有する国の名勝庭園では日本一の規模を誇る。毎年11月下旬には樹齢約700年の大銀杏など紅葉が見事に彩る。
	古き町並みと地域文化・情緒あふれる町		40	北陸・禅宗の名山(高岡山瑞龍寺、總持寺祖院)	仏殿、方堂、山門が国宝の北陸最大の寺院	禅宗建築様式として代表する伽藍配置と建物がある高岡山瑞龍寺は、北陸地区の建造物としては最大。雪景色とのコラボレーションが魅力的で、年に数回ライトアップのイベントがある。仏殿、方堂、山門は国宝であり、富山県唯一の国宝である。總持寺祖院は、永平寺と並び、日本で檀信徒が多い曹洞宗の本山。山水古木と調和し、風光幽玄な曹洞宗大本山の面影をしのばせる一大聖地冬期間、市内一円に修行僧による寒中托鉢の姿を見ることができ。両寺ともに座禅体験が可能。
41			飛騨高山	ゆくたび感動 飛騨高山 歴史と文化の旅	飛騨高山の中心部には、江戸時代の城下町、商人町として発展した町が「古い町並み」として保存されている。商家群、町家群、寺院群などの伝統的建築物が立ち並び、市民生活の店舗も残された活気ある町並みとなっている。朝市、寺社、博物館、高山祭で有名な祭屋台なども見ることができ、歴史と文化が町全体で感じられる。高山市の南西部の松倉エリアには飛騨民俗村「飛騨の里」や飛騨開運乃森大七福神、飛騨高山まつりの森などへも、市内周遊バスの「さるぼぼバス」で行くことができる。	

大テーマ	テーマ		観光資源	キャッチフレーズ	見所
日本の歴史・文化	古き町並みと地域文化・情緒あふれる町	42	中山道 馬籠宿・妻籠宿・奈良井宿	江戸時代の街道文化を今に伝える宿場町	江戸時代の風情を残す旧中山道の宿場町。馬籠宿、妻籠宿、奈良井宿と続く3つの宿場町は、いずれも江戸時代の風情を今に残している。馬籠宿は、日本の数ある宿場の中でも珍しい山腹に築かれた坂の宿場町であり、いまなお町並みはその趣を残している。隣の妻籠宿への道は、馬籠峠を越え、自然を堪能しながらも峠の集落などもあり、昔の日本の風情を感じられるウォーキングトレイルコースとして海外からも人気を得ている。奈良井宿では、町並みを歩きながら大自然の景観や四季の姿を楽しむ。これらの宿場町と、犬山市の明治村、恵那市の大正村、美濃加茂市の日本昭和村をめぐるタイムトラベルも一興。馬籠宿からは恵那峡も近く、恵那峡との組合せによる周遊も可能である。
		43	郡上八幡	水とおどりの城下町	長良川の上流に位置し、清らかな水の流れと夏の郡上おどりで有名な郡上八幡。職人町、鍛冶屋町といった町名を歩けば、そこには古い町並みや家並みとその軒先を流れる水路がある。古くから変わらない地元の暮らしを感じることができる。国内の半数以上のシェアを誇る食品サンプルづくりも人気。
		44	近江八幡	水郷と古き商家のたたずまい	豊臣秀次により、八幡山城築城の際、城と琵琶湖を結ぶ湖上交通として作られ、現在は、堀に沿って白壁の土蔵や旧家が建ち並び新町周辺と併せて観光名所となっている。八幡堀を中心に、日牟禮八幡宮、八幡山(ロープウェイ)、近江商人の町並みが保存された新町通り、ヴォーリス建築の数々、地場産業であった八幡瓦を紹介するかわらミュージアム、当地発祥のたねやが展開する日牟禮ヴィレッジ(たねや、クラブハリエ)などがあり、これらを徒歩で回ることができる。
		45	飛騨古川・白壁の町並み	古くから残された白壁土蔵街	白壁の町並み、寺、酒蔵、運河など風情ある町めぐり。毎年1月15日の夜、着物姿の女性が三つの寺を参ると恋愛が成就すると言われる「三寺まいり」が行われる。着物レンタルもあり、体験できる。また、毎年4月19日、20日に開催される古川祭・起し太鼓は、国重要無形民俗文化財に指定されている。
		46	大須	古き日本と現代の日本が混在する活気ある下町	大須観音、万松寺の門前町の風情と、老若男女でにぎわう日本一の規模の商店街。古き日本と最先端の流行が混在する活気ある下町。大須観音界隈は約1,200の施設・店舗があり、電化製品、ファッションからアニメなどサブカルチャーに至るまで、様々な店がある。10月に開催される「大須大道町人祭」や、2月の「節分会(せつぶんえ)」、7～8月の「大須夏まつり」、「世界コスプレサミット」など、季節に応じて様々なイベントが行われる。
		47	軽井沢	四季の魅力溢れる日本有数の保養地	避暑地として広く世界に知れ渡る土地であり、夏は涼やかな気候とさわやかさを提供、秋は紅葉、冬は雪景色、春は新緑と自然豊かな魅力と四季折々の風景を存分に満喫できる。四季の移り変りを楽しめる雲場池や浅間山などの自然を背景に夏は避暑地として、冬はカーリング・スケート等を満喫できる。
		48	半田・蔵の町	古くから残された蔵と運河の日本的風景	醸造文化の残る趣のある運河と蔵の町。山車、蔵、南吉、赤レンガが半田の魅力。合計31輛を誇る豪華な山車は、その質と量において日本有数である。半田運河沿いには黒板囲いの醸造蔵が建ち並び、博物館「酢の里」、國盛酒の文化館がある。半田は、中国でも教科書に掲載された童話作家・新美南吉の生誕地。半田赤レンガ建物は日本屈指の規模を誇る赤煉瓦建物として貴重な文化財。
		49	かくれ里・甲賀	忍者の里の歴史と文化めぐり	滋賀県甲賀市は日本でもっとも有名な忍者の里であり、甲賀流忍術発祥の地。日本で唯一現存する忍術屋敷である「甲賀流忍術屋敷」などの忍者関連施設がある。信楽町は日本六古窯の一つである信楽焼の産地であり、多種多様なタスキの置物は特に有名。民間の美術館としては日本最大規模の収蔵数を誇る「MIHO MUSEUM」では、古代エジプト、ガンダーラ美術などの収蔵コレクションのほか、自然と調和した建物も魅力。
		50	縁結びの町・二見	縁結びの象徴	夫婦岩は古来より日の出遙拝所として知られ、二見興玉神社は古来伊勢神宮を参拝する前の禊の場とされてきた。夫婦岩は沖に鎮む猿田彦大神ゆかりの興玉神石を拝むための鳥居の役目を果たしている。縁結びの象徴としても知られる。夫婦岩周辺の二見界隈は、古くからの旅館街、明治時代からの貴賓迎賓施設・賓日館、家族で楽しめる二見シーパラダイス、伊勢・安土桃山文化村等、観光施設が集積している。
		51	長浜・黒壁	歴史とモダンが融合したノスタルジックでおしゃれな町歩き	長浜城から伸びる街道筋の黒壁の建物群にガラス工芸品を販売する「黒壁ガラス館」をはじめカフェ、雑貨店、郷土料理店などが並ぶ。美術館や博物館、社寺も歩いて回れる観光スポット。海洋堂フィギュアミュージアムは外国人に人気。建物、風情を含めた「歴史性」、日本三大山車祭に数えられる長浜曳山まつりなどを含めた「文化芸術性」が融合する。
52	城下町越前大野と九頭竜湖	北陸の小京都と呼ばれる風情ある名水の城下町	戦国時代に基盤の目状に整備された城下町は「北陸の小京都」と呼ばれ、城下町の風情が味わえる。「越前大野城」をはじめ、家老屋敷を復元した「武家屋敷旧内山家」があり、古い町並が残る「七間通り」では、400年以上の歴史を持つ「七間朝市」が毎日開催される。昔ながらの人力車で城下町も案内している。名水の町としても知られ、市内には地下水が湧き出るスポットが点在する。近くにある「九頭竜湖」は、寒暖の差の激しい気候と豊かな自然によって、紅葉と新緑の頃には息を飲むほどの美しさを見せてくれる。		

大テーマ	テーマ		観光資源	キャッチフレーズ	見所
日本の歴史・文化	日本の伝統文化・祭り	53	鵜飼(ぎふ長良川鵜飼、小瀬鵜飼、木曾川鵜飼)	1300年の時を超え、今に伝える日本の伝統漁法	1300年伝わる伝統漁法。「宮内庁式部職鵜匠」は、ぎふ・長良川鵜飼(岐阜市)の6名、小瀬鵜飼(関市)の3名のみ。ぎふ・長良川鵜飼は、鵜飼事業としては日本最大。6隻の鵜舟が横一列に並び鮎を狩る「総がらみ」は、岐阜ならではの迫力ある鵜飼のクライマックス。近隣には長良川うかいミュージアムもある。木曾川うかいでは、国宝犬山城を背景に、鵜と鵜匠が織りなす巧みな技を優雅に屋形船から楽しむことができる。
		54	鳥羽・志摩の海女小屋体験	日本古来の生活文化「海女」の町で、海女文化体験	国内で最も現役海女の多い鳥羽・志摩での海女小屋体験。海女文化は現在ユネスコ無形文化遺産の登録を目指している。現役海女さんの話を聞きながら地元で獲れた新鮮な魚介類を味わえる海鮮料理バーベキューのみならず、海女さんとの会話、触れあいも魅力。海女小屋「相差かまど」の近くには女性の願いを一つだけ叶えてくれるパワースポット「石神さん」がある。また、海女小屋「はちまんかまど」では海女への変身体験もできる。
		55	忍者の里、伊賀・甲賀	日本で有名な忍者の里	三重県の「伊賀上野」は、世界でも有名な「伊賀流忍術」発祥の地。忍者(忍術)をテーマにした日本で唯一の登録博物館である「伊賀流忍術博物館」には、忍者が使った道具や歴史的に貴重な文献が公開されている。仕掛けやからくりを備えた忍者屋敷では、忍者が実演しながら案内する。手裏剣打ちや刀、鎌を使った忍者実演ショーは人気。滋賀県甲賀市は日本で有名な忍者の里であり、甲賀流忍術発祥の地。日本で唯一現存する忍術屋敷である「甲賀流忍術屋敷」や手裏剣投げや忍者体験ができる「甲賀の里 忍術村」の2つの忍者関連施設で忍者文化、歴史を学べる。両地域は隣県にあり、双方を訪れることもできる。
		56	日本を代表する盆踊り(郡上おどり、おわら風の盆)	日本の夏の風物詩、盆踊り	日本の夏の風物詩である盆踊り。日本三大盆踊りでもある郡上おどりは、徹夜で行われ、一緒に踊ることもできる。夏の約2ヶ月間のうち33夜、おどりを開催する日本で最長の盆踊り。浴衣や下駄を着用し、地元の人たちと一緒に盆踊り文化と一緒に体験できる。また、25万人が訪れる「おわら風の盆」は風情ある石畳の町並みに数千のぼんぼりが立ち並ぶなか、三味線、胡弓の音に合わせて優雅に唄い踊る。
		57	山車・曳山の祭(高山、犬山、半田、長浜、越中八尾、岩瀬等)	からくり人形と山車まつり	からくり人形を乗せた山車の台数は愛知・岐阜で全国の3分の2を占める。愛知、岐阜ばかりでなく、昇龍道各地には山車、曳山をメインとする祭りが多くある。各地の祭り、いずれも地域を代表する祭りとなっており、日本の祭り文化を十分に堪能できる。高山祭は日本三大美祭のひとつ。
		58	三河の手筒花火	世界最大の手持ち花火まつり	世界最大の手持ち花火。手筒花火は450年近い歴史があり、愛知県三河地方の豊橋は、その発祥の地と言われており、三河地方各地でも祭事で行われる。手に持ったまま太い火柱があがり、最後には衝撃音と共に手筒の底が破裂する爆発によって幕を閉じる。3月から10月の期間、祭礼などであげられる。
	日本の心、神話の地	59	伊勢神宮	日本の神話、日本人の心のふるさと	日本の神社の中心的存在。伊勢神宮は、正式名称は「神宮」で、内宮・外宮の両正宮に別宮、摂社、末社、所管社を合わせた125社の総称である。20年に一度遷宮を行い、社殿のみならず御装束神宝も全て作り変えをするというのは世界に類を見ない。四季折々の表情を見せる神宮はどの季節に訪れてもよい。2012年には、第62回神宮式年遷宮を期して、社殿造営・御装束神宝奉製の技術を展覧し、日本が誇る技と心の精華を永く後世に伝える理念のもと「せんぐう館」が創設されている。おはらい町は、伊勢神宮・内宮の門前参道。宇治橋から五十鈴川に沿って続くおよそ800mの美しい石畳の通りには、お伊勢さん特有の雰囲気町の町並みが軒を連ねる。通りにはたくさん土産物店・飲食店や商家が建ち並び、参拝後の町歩きが楽しめる。おはらい町の真ん中に位置する「おかげ横丁」は、伊勢地方の伝統建築が移築、再現された町で郷土料理や名産品、展示館など、50を超える店が軒を連ねる。
		60	熱田神宮	三種の神器の一つを祀る伊勢の神宮に次いで由緒ある神社	三種の神器の一つ草薙神剣が御鎮座。2013年は創祀1900年、三種の神器の一つである草薙剣を祭る。国の指定文化財建造物である「龍影閣」のほか、「龍神社」など龍にまつわる施設もある。神苑内には楠の巨木が多く、樹齢千年前後と推定されるものが数本ある。近隣の「白鳥庭園」では、四季折々の自然が楽しめる。
		61	白山比咩神社と白山めぐり	昇龍、龍神伝説の霊峰白山のふもとに鎮座する白山信仰の総本山	全国3千社の白山信仰の総本山で、昇龍、龍神伝説が伝わる。日本三名山「白山」を御神体山とし、日本国内におよそ3千社ある白山神社の総本宮であり、古くから加賀一ノ宮として賑わい、白山信仰の拠点となっている。主祭神の菊理媛(くくりひめ)は、様々な縁を司る女神として高名で、その神力を求めた参拝客で賑わう。
		62	気多大社	「気」の集う縁結びの神社	縁結びの神様大国主神(おおくにぬしのかみ)を祀る神社。創建2100年の歴史を今に伝えている。樹齢百年を超える木が林立しており、国の天然記念物にもなっている。多くの「気」が集まる神社。
63		諏訪大社と善光寺参り	日本最古の神社の一つ	全国1万の諏訪神社の総本社。日本最古の神社のひとつと言われている。安産や武勇の神として有名で、年間約120万人が訪れる。7年に一度行われる「御柱祭」は、その勇壮さと熱狂ぶりで、天下の大祭として全国に知られている。信州善光寺との組合せにより、国内を代表する寺社仏閣巡りができる。	

大テーマ	テーマ		観光資源	キャッチフレーズ	見所
日本の生活文化・都市観光	日本食文化体験	64	松阪牛／近江牛／飛騨牛	最高級の和牛料理	昇龍道では、わが国を代表する著名和牛を食すことができる。三重県の松阪牛、滋賀県の近江牛は日本3大和牛とも言われる。松阪牛は「肉の芸術品」と呼ばれ、岐阜県の飛騨牛は、肉質日本一に評価されている。それぞれの産地で、わが国最高級の和牛料理が味わえる。
		65	酒蔵めぐり	地酒の酒蔵ツーリズム	日本独自の酒文化。能登杜氏(石川県)、飛騨酒蔵めぐり(岐阜県)、蓬莱泉(愛知県)、白老(愛知県)などで期間限定で酒蔵を開放し、試飲体験などを実施している。飛騨・飛騨高山地域では、12の日本酒の蔵元があり、日本酒の聖地として、毎年冬に「冬の酒蔵めぐり」が開催される。
		66	日本を代表する魚介類(越前がに、伊勢えび、三重の牡蠣、氷見の魚、南知多のとらふぐ、浜名湖のうなぎ、岐阜の鮎等)	日本一のかに、牡蠣、魚の食体験	全国で唯一、皇室に献上されるまさに冬の味覚の王者越前がに(福井県)をはじめ、日本最大の高級えびである伊勢えび(三重県)、日本で一番早く食べられる浦村の牡蠣(三重県)、ぶりなど氷見の新鮮な魚介類(富山県)、ヤナ漁も体験できる新鮮な郡上の鮎料理(岐阜県)、南知多のとらふぐ(愛知県)、浜名湖のうなぎ料理(静岡県)など、昇龍道では新鮮で美味しい海鮮料理の魅力が満載。
		67	フルーツ狩り体験(渥美半島、久能山、浜松、長野等)	新鮮・採れたてのフルーツ狩り体験	メロン、イチゴ、ミカン、りんご狩りなど、昇龍道各地では、1年を通してフルーツ狩り体験を楽しむことができる。渥美半島(愛知県)のメロン、蒲郡(愛知県)や浜松・三ヶ日(静岡県)のミカン、久能山(静岡県)のイチゴ、須坂(長野県)のりんごなど、全国的に有名なフルーツの産地としてフルーツ狩り体験も実施。
		68	そば打ち体験(越前おろしそば、信州そば、奥飛騨朴念そば等)	和食の代表、そば打ち体験	日本食を代表するメニューのひとつである日本そば。昇龍道には、越前おろしそば(福井県)、信州そば(長野県)、奥飛騨朴念そば(岐阜県)など、各所で美味しいそばが食べられる。また、各地では、福井県のそば道場をはじめ、自ら、そば打ちをして作ったそばを食べられる「そばうち体験」も実施している。
		69	日本3大朝市体験(高山、輪島)	日本三大朝市での触れあい・買い物体験	出店数の多い日本3大朝市。高山、輪島はそのうちの2つ。高山は主に農産物中心で、千年以上の歴史を持つ輪島朝市は海産物中心と、それぞれの地の特徴が表れている。出店者との触れあいは、単なる買い物だけではなく、地元住民と触れあえる貴重な体験。
	朝市からアウトレットまで買い物体験	70	国内最大級アウトレット群	日本最大級のアウトレット天国	ジャズドリーム長島(三重県)、御殿場プレミアムアウトレット(静岡県)、土岐プレミアムアウトレット(岐阜県)、三井アウトレットパーク滋賀竜王(滋賀県)、軽井沢プリンスショッピングプラザ(長野県)等、昇龍道には旅の途中で立ち寄れる大規模なアウトレットが多数ある。特に、ジャズドリーム長島は店舗数で日本最大、御殿場プレミアムアウトレットも日本最大級の店舗数と最大の集客数を誇る。
		71	歴史と風土に根ざした城下町金沢	加賀百万石の歴史に根付いた城下町金沢	加賀百万石の城下町として、歴史と文化が今も残された金沢。日本三名園のひとつである兼六園は四季折々の美しい姿を見せ、活気あふれる近江町市場、昔ながらの面影を残す3つの茶屋街、武家屋敷、現代アートの金沢21世紀美術館、金沢の奥座敷でもある湯湧涌温泉など、様々な観光名所がある。金沢ならではの「食文化」は、当地の風土に育まれた四季折々の山海の旬の食材を活かした料理が特徴で、単に「食べる」だけでなく、遊び、音、香り、器など様々な要素が加わった日本らしい魅力溢れるものである。また、伝統工芸の工房見学や制作体験、伝統芸能体験、文化体験ができる金沢ならではの旅「金沢クラフト・ツーリズム」も魅力である。
	都市観光	72	大都市マルチ観光・名古屋	ショッピング・食・アミューズメントから歴史文化、産業観光、現代の祭りまで楽しめる大都市観光	昇龍道エリア最大の都市で昇龍道の旅の拠点。中部国際空港まで電車で30分。日本を代表する百貨店群、ブランドショップ、日本有数規模の地下街、古き日本と現代の日本が混在する活気ある下町・大須などでショッピングが楽しめるほか、博物館・美術館・科学館(世界最大のプラネタリウム)、動物園・水族館などのアミューズメント・文化施設が充実。また、ものづくり文化の町として、トヨタテクノミュージアム産業技術記念館、リニア・鉄道館、ノリタケの森などの産業観光施設も魅力。名古屋のシンボルでもある名古屋城、熱田神宮などの歴史文化も残されており、様々な魅力を堪能できる。手羽先やひつまぶし、きしめんなどのなごやめし、ナイトライフのほか、高層ビルやオアシス21、名古屋テレビ塔などの都市景観なども楽しめる。世界コスプレサミットやにっぽんど真ん中祭りなど、世界唯一、世界最大の現代の祭りも魅力。市内の主な観光施設を結ぶなごや観光ルートバス「メーグル」も運行している。
		73	アニメ・漫画ゆかりの地	アニメ・漫画体験	アジアで人気の高いアニメ・マンガ作品・作家ゆかりの地。ちびまる子ちゃんランド(静岡県静岡市)、名古屋アンパンマンミュージアム&パーク(三重県桑名市)、氷見まんがロード(藤子不二雄)(富山県氷見市)、松本零士シンボルロード(福井県敦賀市)、永井豪記念館(石川県輪島市)、サツキとメイの家(愛知県長久手市)など、日本のアニメや漫画の世界に触れられる施設やモニュメントが各地にある。また、毎年8月には名古屋で世界中のコスプレイヤーが集まる「世界コスプレサミット」が開催される。
日本を代表するアミューズメント&ミュージアム	74	ナガシマリゾート	遊園地から温泉、花園まで1年中楽しめる総合リゾート	遊園地、温泉、アウトレットモール、なばなの里(花園と温泉)、ホテルなどが集積した日本を代表する総合リゾート。日帰り大自然露天風呂「湯あみの島」は、大自然を再現した雰囲気の中で露天風呂を楽しめる。ナガシマスパーランドは、絶叫マシンや子供から幼児まで楽しめる乗り物が揃った日本最大級の遊園地。なばなの里では1年中1万2千株の花々が咲きそろう、ウインターイルミネーションの美しさは圧巻。アウトレットモール「ジャズドリーム長島」は店舗数では日本一。	

大テーマ	テーマ		観光資源	キャッチフレーズ	見所
日本の生活文化・都市観光	日本を代表するアミューズメント&ミュージアム	75	福井県立恐竜博物館	世界三大恐竜博物館	恐竜に関する国内最大級の博物館で、世界三大恐竜博物館の一つとも言われている。展示室は、「恐竜の世界」「地球の科学」「生命の歴史」の3つのゾーンから構成されており、広大な展示室では、40体以上もの恐竜骨格をはじめとして千数百もの標本の数々、大型復元ジオラマや映像などを見ることができる。
		76	博物館明治村	100年前の日本の姿が蘇る	明治時代の歴史的建造物と日本文化体験。100数十年前の日本の生活空間にタイムスリップできる。SL、市電乗車体験もできるのも魅力。近隣の犬山市内には、遊園地と猿の動物園「日本モンキーパーク」や世界中の文化が楽しめる「リトルワールド」があり3パーク併せて楽しむことができる。
		77	鳥羽水族館	世界で鳥羽水族館だけ！海と川の人魚伝説のモデル「ジュゴンとマナティー」を見に行こう	日本一の飼育種類数を誇る水族館で、テーマごとに12のゾーンに分かれた館内では人魚伝説のモデルとも言われるジュゴンやアフリカマナティーなど約1,200種30,000点の海や川の生きものに会える。ジュゴンの飼育は日本唯一、アフリカマナティーと両方飼育しているのは世界で唯一。周辺のみきも真珠島や鳥羽湾めぐり、海の博物館などとの組合せによる周遊も魅力。
		78	志摩のアミューズメント・リゾート(合歓の郷、志摩スペイン村)	伊勢志摩の恵みあふれる『五感を潤す太陽と森のリゾート』、情熱の国「スペイン」をまるごと体験できるテーマパーク	合歓の郷ホテル&リゾートは伊勢志摩国立公園内に位置し、真珠のゆりかごとよばれる“英虞湾”に包まれた約300万㎡の広大な自然の中に3タイプの宿泊施設をはじめ、マリナー・ゴルフ場・温泉施設・研修施設などが揃う総合リゾート。志摩スペイン村は、日本唯一のスペインテーマの本格的テーマパーク。見て、遊んで、食べて、愉快的スペインを体験。パレードやショー、各種アトラクションが楽しめるほか、レストランやショップも充実。両施設は近隣にあり、滞在しながら両施設を楽しむことができる。
		79	MIHO MUSEUM	わが国有数のコレクション	古代エジプト、ギリシア、ローマ、アジア、ガンダーラ等の世界の優品と日本美術の優品2000点以上を展示。日本にある私立美術館のコレクションとしては有数のものである。自然と調和した建物のほか、春のしだれ桜、秋の紅葉の美しさも魅力。
		80	自動車の歴史と今(トヨタ会館、トヨタ博物館、スズキ歴史館、鈴鹿サーキット、日本自動車博物館)	日本の自動車体験(博物館から工場見学まで)	昇龍道には自動車に関連する施設が目白押し。世界のトヨタが目指すクルマを通じた豊かな社会と、最新のクルマづくりを実車の展示や、映像などで紹介する「トヨタ会館」(愛知県豊田市)。トヨタ会館では、工場見学も予約制で受け付けている。また、トヨタの施設としては、自動車文化・技術の変遷を展示する「トヨタ博物館」(愛知県長久手市)もある。アジアで人気のスズキのバイクや自動車の歴史がわかるスズキ歴史館(静岡県浜松市)、日本最大の展示台数を誇る日本初の自動車博物館である日本自動車博物館(石川県小松市)のほか、F1グランプリが開催される日本を代表するモータースポーツ施設「鈴鹿サーキット」(三重県鈴鹿市)もある。
	日本のものづくり、伝統の技と産業の今	81	みきも真珠島	日本が世界に誇るブランド MIKIMOTO PEARL 誕生の地	1893年に、世界で初めて真珠養殖に成功した島。島内には、真珠のすべてがわかる真珠博物館をはじめ、真珠王と呼ばれた御木本幸吉の生涯を紹介する御木本幸吉記念館、真珠のショップやレストランが点在する他、昔ながらの白い磯着姿の海女が繰り広げる潜水実演などを見学できる。
		82	食品サンプルづくり体験	世界に一つだけの食品サンプルづくり体験	岐阜県郡上市は、世界の食品サンプル製造の発祥の地。食品サンプルは日本独自の文化であり、日本にしかない細やかな技で、サンプルづくり体験が外国人にも人気。近くの郡上八幡城天守閣に登れば眼下に開ける眺望を楽しめる他、城下の水路のある風情ある町並み散策や食べ歩きも楽しめる。
		83	静岡茶体験(茶室体験、茶摘み体験)	日本一のお茶の産地	緑茶の生産量日本一の静岡県内には、茶畑の美しい景観とともに、お茶に関わる多様な体験が楽しめる施設もある。高級茶の代名詞といわれる玉露と趣のある茶室で茶道のお点前が体験ができる「玉露の里」や、茶摘み体験や、緑茶工場の見学や創作お茶料理が味わえる「グリンピア牧之原」、また、世界のお茶文化や茶道が楽しめる「お茶の郷 博物館」など様々なお茶体験ができる。
		84	やきもの産地めぐり(瀬戸、常滑、多治見、四日市)と招き猫	日本一のお茶の産地	日本一のやきもの産業集積地。瀬戸市(愛知県)のギャラリーややきもの美術館めぐりのほか、常滑市(愛知県)では、窯元をめぐるやきもの散歩道やINAXライブミュージアムが人気。多治見市(岐阜県)でも幸兵衛窯のほか、さかづき美術館、オリベストリートなど、美濃焼の魅力を伝える施設がある。四日市市(三重県)では万古焼の窯元や関連施設があり、4都市ともにやきもの体験ができる施設もある。また、吉祥の意味を持つ招き猫は中国、台湾でも幅広い人気があり、陶器製の招き猫の生産地である愛知県瀬戸市には招き猫ミュージアムがあるほか、毎年9月下旬に「来る福招き猫まつり」が開催される。また、招き猫生産日本一の常滑市には、日本一の大きさの巨大招き猫や、招き猫通りもある。
85		諏訪の精密機械工業と諏訪大社めぐり	世界的な精密機械産地	「東洋のスイス」と呼ばれた日本を代表する精密機械工業集積地。工場見学も一部できるが、諏訪湖周辺のミュージアム(時の科学館儀象堂やオルゴール博物館)と合わせた見学や、近隣の諏訪大社参拝との組合せによる周遊も魅力。	

大テーマ	テーマ		観光資源	キャッチフレーズ	見所
日本の生活文化・都市観光	日本のものづくり、伝統の技と産業の今	86	加賀・能登・金沢の伝統工芸(金箔、九谷焼、輪島塗等)	世界に誇る加賀・能登・金沢の伝統工芸品	加賀・能登・金沢(石川県)には、国内有数の技を持つ質の高い美術工芸品が創作されており、その技術は現在に伝統工芸品として受け継がれている。 金沢では、数多くの職人工房やショップが集積し、買い物や伝統工芸体験ができ、文化・芸術と合わせた「金沢クラフトツーリズム」も推進されている。特に、金箔は全国シェアの99%を占めており、「金銀箔工芸さくだ本店」などでは金箔張り体験もできる。その他、艶麗な色彩の染色技法による染めものである「加賀友禅」、その華麗なイメージから海外でも評価の高いやきもの「九谷焼」、美しい塗り物の「金沢漆器」、飾り物の「加賀水引」などがあげられる。また、輪島市の「輪島塗」や加賀市の「山中漆器」も美しい漆器として有名。
		87	日本の伝統文化体験(ゆのくにの森、飛騨の里・飛騨民俗村)	日本の伝統文化・工芸体験	日本の伝統的工芸体験ができる観光施設。「飛騨民俗村・飛騨の里」(岐阜県高山市)では、日本の昔ながらの行事や遊びを行っているほか、工芸体験も日替わりで実施。「加賀 伝統工芸村ゆのくにの森」(石川県小松市)では、石川県が世界に誇る伝統工芸の創作体験が楽しめる。純金箔貼り体験、紙漉き体験、加賀友禅の型染め体験、日本が世界に誇る漆芸の沈金体験などが人気。
		88	飛騨の伝統工芸(一位一刀彫、飛騨春慶)	飛騨地方の伝統工芸品	森に囲まれた飛騨高山特有の伝統工芸品の数々。“匠”と呼ばれるものづくり職人たちの高度な技術が独自の伝統工芸品を生み出している。手作りの木彫り工芸品の一位一刀彫や、木目を生かした塗り物である飛騨春慶は、高山独自の工芸文化。
		89	美濃の伝統工芸(関の刃物、美濃和紙)	日本一の刃物、和紙のまち	岐阜県関市は、日本一の刃物の産地。古式日本刀鍛錬が見られるのは日本唯一で、居合い斬りの実演もある。関鍛冶伝承館では本物の日本刀の展示があるほか、フェザーミュージアムでは、カミソリなどの歴史文化を見ることが出来る。また、岐阜県美濃市は、1300年の歴史のある美濃和紙(紙すき)の産地で、美濃和紙で栄えたうだつのあがる町並みのほか、和紙を使ったあかりアート展も人気。紙すき体験ができる美濃和紙会館もある。
		90	富山・薬づくりの町(池田屋安兵衛商店、富山市民俗民芸村)	薬づくりの町めぐり	江戸時代から今に続く「越中富山の薬売り」。その“置き薬”と呼ばれる配置薬の生産額日本一の富山県。池田屋安兵衛商店では、「とやまのくすり」の手作り体験と薬膳料理が味わえる。 富山市民俗民芸村には、売薬資料館があり、富山の薬の歴史を学ぶことができる。
	日本の交通体験	91	中部国際空港セントレアと常滑トランジット観光	顧客満足度世界一の国際空港、昇龍道の玄関	昇龍道の玄関となる中部国際空港セントレア。利用しやすい空港として規模別顧客満足度2年連続世界一の評価を受ける。昇龍道館は昇龍道エリアの情報発信拠点。本格的温浴施設のある国内唯一の空港。空港としての機能以外に、約120店舗の商業施設が充実するほか、一年を通じてほぼ毎日イベントを実施しているのも魅力。また、空港対岸部の常滑市には、明太子の産業観光施設「めんたいパークとこなめ」や「コストコホールセール」(2013年夏開業)、ポートレースととこなめ、やきもの散歩道などの観光施設があり、出発前、到着後の周遊観光、トランジット観光も楽しめる。
		92	大井川鐵道SL(蒸気機関車)と溪谷美	現役蒸気機関車体験	現役蒸気機関車体験。森林や川沿い、田園風景を走る。蒸気機関車体験の他に、アプト式鉄道井川線には、日本一の高さを誇る鉄道橋「関の沢鉄橋」があり、観光客へのサービスとして橋の上で1分間停車、見下ろす溪谷はスリル満点。春は桜や新緑、夏は川遊び、秋は紅葉、冬は温泉など1年を通して沿線を楽しめる。寸又峡温泉ともバスで連携。
		93	クルージング(駿河湾、伊勢湾フェリー)	海原の景色を見ながら優雅なクルージング体験	アジアでは珍しいフェリーの乗船体験。美しい景観のもと快適なクルージング。駿河湾フェリーからは海の向こうに富士山が見え、伊勢湾フェリーからは鳥羽～伊良湖間の島々が並ぶ風景を眺めながらクルージング体験ができる。
		94	セントラム・ポートラム(LRT)と富岩水上ライン	最先端路面電車と運河クルーズ体験	富山市の中心部を循環する街並みとトータルにデザインされた「セントラム」と富山駅北から岩瀬浜の間を走る「ポートラム」はどちらも次世代型の最先端路面電車。また、富山市内には、国の重要文化財・中島閘門を通る運河を走る「富岩水上ライン」がある。環境に優しいソーラー船と電気ボートで快適なクルージング体験が楽しめる。

大テーマ	テーマ	観光資源	キャッチフレーズ	見所
海外ゆかり	95	藤野巖九郎記念館(福井県)	魯迅が師と仰ぐ藤野巖九郎の記念館	福井県あわら市にある「藤野巖九郎記念館」。中国の文豪魯迅は、仙台医学専門学校(現在の東北大学医学部)留学中に藤野巖九郎と出会う。藤野の懇切でいねいなノートの手削を機に、二人の師弟愛が生まれ、魯迅はその後、「藤野先生」という作品を残している。
	96	国宝・安国寺経蔵(岐阜県)	中国からのタイムカプセル	飛騨で唯一の国宝建築である経蔵に、中国から輸入した大蔵経(一切経)が600年の時を越えて残っている。全国的にみても、納入された大蔵経が当初の状態に残っているのは貴重。
	97	称念寺(愛知県)	ノーベル文学賞・莫言氏ゆかりの地	中国で初めてノーベル文学賞を受賞した莫言氏が1999年に訪れたことから住職との交流が始まり、小説にも称念寺のことが書かれている。
	98	定光寺(愛知県)	中国式霊廟の藩祖のお墓	中国式霊廟の藩祖のお墓。その霊廟は中国人(明人)設計者、陳元賛氏によるもの。国指定重要文化財の「源敬公廟」。
	99	建中寺(名古屋市)	既白陳とのゆかりの地	陳元賛(中国明代末に来日・帰化、尾張藩に仕えた、市内では当人の遺した「元賛焼」も有名)顕彰碑及び墓所の碑がある。
	100	日泰寺(名古屋市)	タイ王国とゆかりの地	1904年に、タイ国王から寄贈された仏舎利(釈迦の遺骨)とタイ国宝の1000年を経た釈尊金銅佛一軀を安置するために建立した寺。これまでもタイ国王室の方々が訪問している。
	101	春節祭(名古屋市)	春節を祝う名古屋の祭典	新春の名古屋・最大の祭典で、中国の舞踊、飲食、物販などで賑わう。
	102	愛知県体育館(名古屋市)	中国との外交発祥の地	1971年に愛知県体育館で開催された「世界卓球選手権大会」において当時国交のなかった中国選手団を招き、それをきっかけに、中国と日本、アメリカとの国交が回復したことから、ピンポン外交と言われている。
	103	徐福の宮(熊野古道内)(三重県)	徐福が見た日本の原風景	秦の始皇帝の命によって不老不死の薬を捜し求める旅に出た徐福は、航海の途中、嵐にあい、ここ熊野波田須(はだす)に漂着したとされている。その後もこの地にとどまって中国の文化・技術を広く伝えたといわれ、小さな鳥居と祠、そして徐福の墓と刻まれた石碑が建っている。参道では、秦の時代の半両銭なども発見されている。

平成25年5月23日別添一覧表の誤植を修正しました